

# りそな 経済フラッシュ

## (日本1月鉱工業生産)

◎注意事項をよくお読み下さい

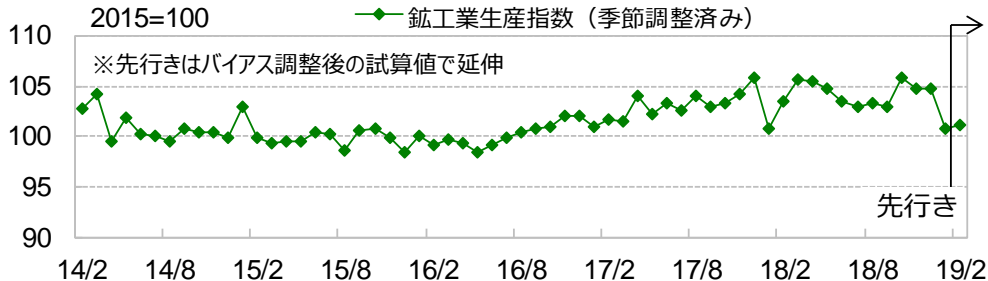


### 〇概況

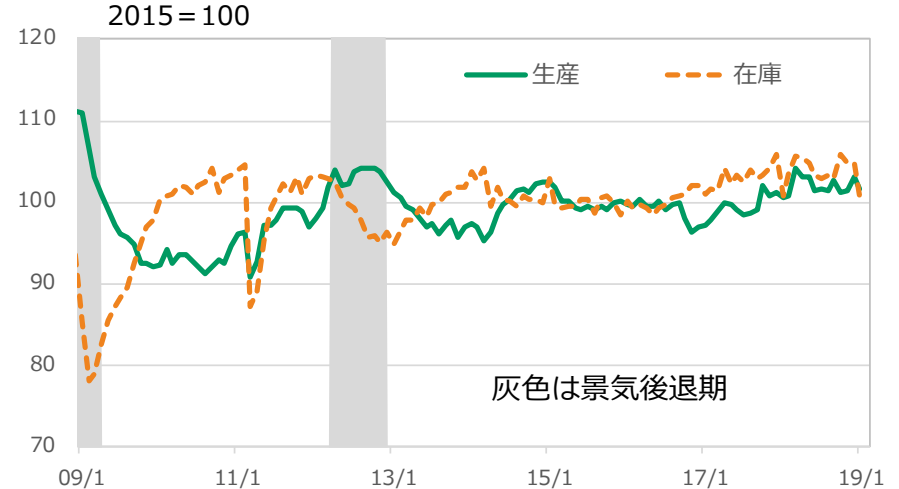
- ◆ 1月鉱工業生産、前月比▲3.7%と前月から低下
- ◆ 基調判断は「足踏みをしている」と下方修正
- ◆ 生産予測調査によると、2月+5.0%、3月▲1.6%の見通し

- ✓ 1月の鉱工業生産は前月比▲3.7%、出荷は▲4.0%、在庫は▲1.5%と全て低下。また、出荷に対する在庫の割合である在庫率は+0.8%と上昇。
- ✓ 基調判断は前月の「緩やかな持ち直し」から「生産は足踏みをしている」と下方修正。生産指数は3ヶ月連続の低下となり今回は▲3.7%と下げ幅が大きくなった。電気・情報通信機械や生産用機械の減少は中国向け需要の弱さを反映したとみられる。中国向けは旧正月の日程による影響も受けているとみられ一概に評価は難しいものの、生産の基調は昨年末から外需中心に伸び悩んでいる。
- ✓ 生産の業種別では、15業種中12業種が低下。自動車(▲8.6%)、電気・情報通信機械(▲9.9%)、生産用機械(▲9.8%)などが低下。
- ✓ 出荷の業種別では、15業種中13業種が低下。輸送機械(▲33.3%)、生産用機械(▲8.3%)、自動車(▲9.2%)などが低下。
- ✓ 予測調査では2月+5.0%、3月▲1.6%の見通し。ただし予測調査には上方バイアスがあり、経済産業省によるバイアス調整した先行き試算値は2月は前月比+0.4%。2-3月も増産は期待しづらい。

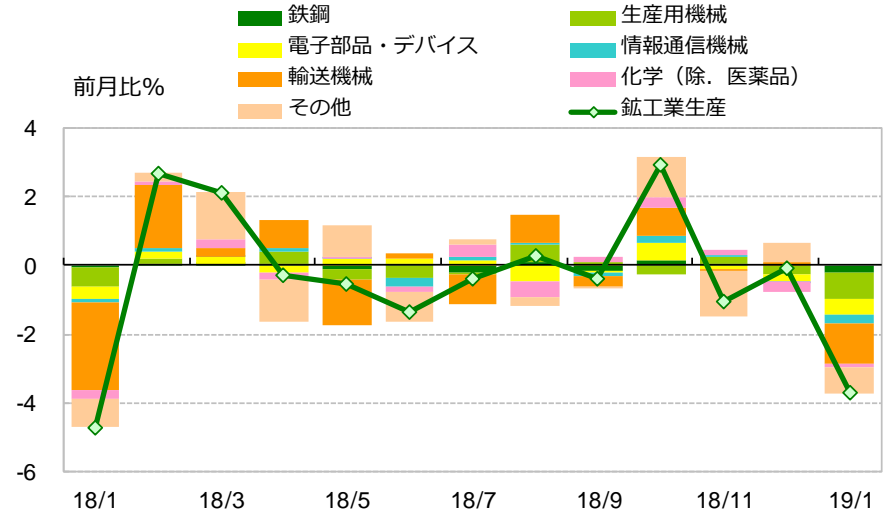
### 【鉱工業生産(指数)】



### 【生産と在庫の推移】



### 【鉱工業生産(寄与度)】



【出所】IN情報センター

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。